取扱説明書

Defi Exciting Products by NS

ターボ計300kPa専用取扱説明書

'14.12-1

Defi-Link Meter デフィーリンクメーターアドバンスビーエフ
ADVANCE BF
SI Series
DF14701～DF14703

重要

保護メガネを着用ください

本製品はDefi-Link ADVANCE Control unit（アドバンスコントロールユニット）と一緒に使用する製品です。本製品だけでは動作しません。本製品をご使用の際は必ずアドバンスコントロールユニットの取扱説明書も合わせてお読みください。

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本製品は車両情報を表示するアナログメーターです。お客様・取り付け業者様ともに、ご使用の前に必ず本取扱説明書と保証書をよくお読みの上、十分に内容を理解してから正しくお使いください。特に安全・取り扱いに関するご注意は必ずお読みください。取付後も、本書と保証書をいつでも取り出せるところに大切に保管し、正しいお取り扱い方法でご愛用いただけますようお願い申し上げます。本製品（及び本製品が取り付けられている車）を他の人に貸し出したり譲渡する場合は、取扱説明書及び保証書も必ずお渡しください。

なお、本品の装着に関する事故や弊害につきましては、いかなる場合においても、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承いただけますようお願い申し上げます。

本製品お取り付けの際には、取り付ける車両のメーカーが発行している整備解説書、配線図に示されている内容や安全に関する注意事項も合わせてよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けいただけますようお願い申し上げます。また、ご使用になる前に本体及び付属品が全て入っているかご確認ください。

最新のエンジンコンピューター配線図は当社ホームページに掲載しておりますのでご確認ください。

http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/

安全・取り扱いに関するご注意【必ずお読みください】

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を「危険」「警告」「注意」の3つのレベルで分類しています。また、本製品を安全に正しくお使いいただくために必ず行っていただきたい事項と、守っていただきたい事項を「確認」として分類しています。内容をよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けください。

⚠ 危険	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負うことがあり、かつその切迫度合いが高いことが想定される場合。
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される場合、または物的損害の発生が想定される場合。
確　認	「必ず行っていただきたい事」、「必ず守っていただきたい事」を示しています。

注意内容の性質表示

⚠	⚠ 注意（警告を含む）をしなければならない記号です。
⃠ 禁止	⃠ は、行為を禁止する記号です。（絶対にしてはいけない事です。）
❗ 強制	❗ は、行為を指示する記号です。（必ず行って頂くことです。）

取り付け作業をする前に(取り付け業者様へ)

⚠ 危険

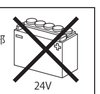
- ❗ 作業を行う時は必ず車が動き出さないような措置をし、エンジンを停止してから行ってください。作業中に車が動き出したり、火災の原因になり大変危険です。
- ❗ 配線作業中は必ずキーシリンダーから鍵を抜き、バッテリーのマイナス(−)ターミナルを外してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ⚠ シートベルトやエアバックなどの安全装置や、エンジン、ステアリング、ブレーキなどの走行性能と直接関係する部位のハーネスの加工時および配線の接続時(ネジの脱着など)は誤配線に十分注意してください。車両不具合による事故や火災の原因となり大変危険です。
- ❗ 配線の接続はハンダ付けを行うか、エレクトロタップかギボシを使用し、接続部の絶縁を必ず行ってください。また、配線に衝撃やテンションがかかるところは、緩衝材やコルゲートチューブなどで保護してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ❗ 電源配線時、電源ハーネスに断線がないか、または断線しかかっていないか確認してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ❗ 電源配線時、IGNハーネス接続ラインの車両側に30A以下のヒューズがあることを確認してください。30Aを超えるヒューズの場合、ショート故障の際に溶断せず火災の原因となり大変危険です。
- ❗ ヒューズが切れた場合は速やかに製品の使用を中止してください。続けて使用するとショート事故による火災の原因となり大変危険です。また、車両の故障や事故の原因となります。
- ❗ 電源ハーネスのヒューズを交換する場合は、必ず規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量を超えるヒューズを使用した場合、火災の原因となり大変危険です。
- ⃠ 製品は水のかかる場所、湿気の多い場所には取り付けないでください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。

⚠ 警告

改造・分解

- ❗ 取付箇所・取付方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにしてください。特に安全装置や運転の妨げになる位置に製品を取り付けないでください。誤った取付箇所・取付方法は、製品の脱落や車両破損の原因、運転の妨げとなります。
- ⃠ 本製品を絶対に改造や分解しないでください。保証の対象外となるだけでなく、故障や事故の原因となります。
- ⃠ エンジン停止直後は絶対に作業を行わないでください。エンジン停止直後はエンジンや排気管が非常に高温になっており、火傷を負う可能性があります。
- ❗ 必ず既存の配線に影響が出ないような配線を行ってください。車両のコントローラーなどを破壊する恐れがあります。
- ❗ 製品が故障したり誤動作した場合は速やかに製品の使用を中止してください。続けて使用すると車両の故障や事故の原因となります。
- ⃠ 作業中は幼児・子供等を近づけないでください。部品等が外れて飲み込む等の恐れがあります。
- ⃠ 乗員保護装置（エアバック等）の作動に影響を及ぼす場所に取り付けないでください。保護装置作動時にケガの恐れがあります。

⚠ 注意



24V

- ❗ 12V仕様車専用です。12V車以外には取り付けないでください。
- ❗ 使用しない配線は絶縁テープなどで完全に絶縁してください。また、取り付け時に外したり、ゆるめた部品やコネクター、新たに配線したものなどは必ず正しく組みつけ、固定してください。
- ⃠ 本製品に過大な力をかけたり、ぶつけたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- ⃠ 本製品の端子などに必要以上の力を加えないでください。破損の原因となります。
- ⃠ 本製品付属のハーネス以外で配線をしないでください。
- ⚠ 車体やネジ部などに、配線をはさみ込まないようにしてください。故障の原因となります。
- ⚠ ハーネスは点火信号や無線、HIDユニットのハーネスなどのノイズの発生しそうな場所を避けて配線してください。点火系などのノイズはメーター誤動作の原因となります。
- ⚠ アドバンスコントロールユニットに無線機や携帯電話等電波を発する機器が触れないように設置してください。誤動作の原因となります。
- ⃠ ハーネスは、エンジン、排気管、過給機付近には配線しないでください。ハーネスの破損、溶断の原因になります。
- ⚠ エンジンルーム内で配線を分岐する際は、防水処理を確実に行ってください。
- ⚠ センサーを取り付ける際は、センサー近くのハーネス部分を曲げないように取り付けてください。
- ❗ ハンダ付けや火傷をしたり、配線・部品の端面・尖った部分等に当たり手を切傷することがないように手袋を着用してください。
- ⃠ アドバンスコントロールユニットは、水のかかる場所、湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所、ヒーターの吹き出し口やその周辺には取り付けないでください。
- ❗ センサーは熱のこもらない場所、及び水のかからない場所を選んで取り付けてください。センサー破損の原因となります。
- ❗ サンシールドを使用する場合は、フロントガラスと製品の間に置くようにして製品が日陰になる様にしてください。
- ⚠ お手入れは、乾いた柔らかい布などでふいてください。中性洗剤以外の液体等を使用すると故障の原因となりますので、使用しないでください。
- ⃠ コード、特にコネクター部を強く引っ張らないでください。破損の原因となります。コネクターを抜く際は、ロックを確実に押しながら抜いてください。

- ⃠ インストルメントパネルの助手席側及びセンターにメーターを埋め込まないでください。車両の保安基準に適合しません。

確　認

- ❗ 取り付けは必ず本書に従ってください。
- ⚠ バッテリーのマイナス(−)ターミナルを外すと、メモリー機能を持ったオーディオや時計などの記憶内容が消去される物があります。作業終了後、それぞれの取扱説明書に従って設定し直してください。
- ⃠ メーターは前面に傾けないでください。オイルが漏れる可能性があります。Aの角度は90度以上でなくてはなりません。

90°以上

- ❗ 取り付け作業が終了しましたら、本取扱説明書、保証書、残りの部品、パッケージは必ずお客様にお渡しください。
- ⚠ 指針が真下から動いている場合がありますが、異常ではありません。通電すれば、正常動作します。
- ❗ 純正部品の取り付け、取り外しに際しては、カーメーカー発行の整備書を確認してください。
- ❗ 電源配線前に、分岐する車両配線の電圧を確認してください。配線後、電源ハーネスのコネクター側で再度電圧を確認してから製品に接続してください。
- ❗ ナビゲーションシステムやカーテレビを取り付けている場合は、それら本体やアンテナ、モニター、ハーネス類からできるだけ離して本製品の配線、取り付けを行なってください。近付けたり、ハーネスを一緒に束ねたりするとテレビ表示に影響を与える場合があります。
- ⚠ 取付作業の際に純正部品等が破損、紛失しても、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

取り扱いに関して（お客様・取り付け業者様へ）

⚠ 警告

改造・分解

- ❗ 本製品はお買い上げいただいた販売店またはディーラーで取り付けてください。個人でお取り付けされた場合、保証の対象外となります。
- ⃠ 本製品を絶対に改造や分解しないでください。保証の対象外となるだけでなく故障や事故の原因となります。
- ⃠ 走行中は安全のため本品の情報の確認は最小限の時間にとどめ、長時間凝視しないでください。前方不注意による事故の原因となり大変危険です。
- ⃠ 「表示がでない」などの故障状態や、「水などがかかった」「煙が出た」「変な匂いがする」などの異常な状態では使用しないでください。万一そのような状態が発生しましたら、すみやかに販売店、取り付け店にご連絡ください。そのままご使用になりますと、事故や火災の原因となり大変危険です。
- ❗ 操作は車を停止して行ってください。
- ❗ 幼児・子供等がスイッチやその他の部品を飲み込まないようにインパネ等にしっかりと固定してください。

⚠ 注意

- ⚠ 本製品の使用、または故障により生じた直接・間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ⃠ コード、特にコネクター部を強く引っ張らないでください。破損の原因となります。コネクターを抜く際は、ロックを確実に押しながら抜いてください。また、コネクターによってロックの位置が異なりますので、ご注意ください。

確　認

- ⚠ **旧Defi-Linkシステムとリンクさせることはできません。**
- ⃠ **同一表示（機種）のメーターは同時に接続できません。(例：ターボ計を2つ接続など)**
- ❗ 製品の表示は参考値です。純正メーターの指示で運転してください。
- ⚠ 本製品は照明に高輝度LEDを使用しています。LED生産上の公差による多少の色味の違いが発生する場合がありますが、製品の異常ではありません。
- ❗ 取付後も定期的に点検を実施し、十分注意してご使用ください。使用環境や条件等によって耐久性が落ちる場合があります。

ラインナップ（お客様へ）

製品名	品番
デフィーリンクアドバンスコントロールユニット	DF07703

メーターの動作にはアドバンスコントロールユニットが必要です。
アドバンスコントロールユニット1台でメーター7台まで制御できます。
⃠ 同一表示（機種）のメーターは同時に接続できません。(例：ターボ計を2つ接続など)
※インマニ計はインテークマニホールドプレッシャー計を省略したものです。

■ BFメーター　Φ 60 シ リ ー ズ

機種名	表示範囲	ホワイトモデル	アンバーレッドモデル	ブルーモデル
ターボ計3.0	-100〜 +300kPa	DF14701	DF14702	DF14703
ターボ計2.0	-100〜 +200kPa	DF09901	DF09902	DF09903
ターボ計1.2	-100〜 +120kPa	DF10001	DF10002	DF10003
インマニ計※	-100〜 +20kPa	DF10101	DF10102	DF10103
油圧計	0 〜 1000kPa	DF10201	DF10202	DF10203
燃圧計	0 〜 600kPa	DF10301	DF10302	DF10303
油温計	50 〜 150℃	DF10401	DF10402	DF10403
水温計	20 〜 120℃	DF10501	DF10502	DF10503
排気温度計	200 〜 1100℃	DF10601	DF10602	DF10603
タコメーター	0 〜 9000rpm	DF10704	DF10705	DF10706

ADVANCE BFの特長

- アドバンスシステム（双方向通信）採用
- リモコンスイッチにより手元操作が可能
- 平面ガラス、高精細目盛りと細く長い指針の採用により、的確な指示値と高い視認性を実現
- 2種類から選択可能なオープニングモードとエンディングモードで演出
- 自発光式メーターにより、常にハイコントラストで鮮明な視認性を実現
- 昼夜それぞれ独立した 5 段階調光が可能(夜間減光キャンセル機能付き)
- 2 台目以降のメーター追加は、メーター間の接続とセンサーからアドバンスコントロールユニットに配線するのみ
- 自社製 ステッピングモーター採用により、ハードなスポーツドライビングにスムーズかつ瞬時に追従
- 最大振れ角270°を3072〜4600分割(0.088°〜0.059°)のマイコン制御で 車両情報を正確に指示
- 自己診断機能により、断線・ショート・通信エラーを診断し、ワーニングLEDでお知らせ
- ワーニング値（任意）を設定、ワーニングLED（赤色）と同期してブザー音でも警告（ブザー音はON/OFFの設定が可能）
- 走行データ（走行中のピーク値、ワーニング値）を最大3分間記録し、走行後に再生可能
- 専用の取付金、メーターホルダーを標準装備
- 燃圧計とターボ計を接続することで燃圧計に差圧表示可能　**※ターボ計3.0では使用不可**

ADVANCE BF 製品仕様

■電源電圧　10V〜16V DC(12V車専用)
■消費電流　メーター7台接続時の最大値
　+B線　2A(IGN ON時)、5mA(IGN OFF時)
　ILM線　800mA
■温度範囲(すべて湿度80%以下とする)

	保存温度範囲	使用温度範囲
メーター	−30 〜 +80℃	−20 〜 +60℃
アドバンスコントロールユニット	−30 〜 +80℃	−20 〜 +60℃
スイッチユニット	−30 〜 +80℃	−20 〜 +60℃
ターボセンサー	−30 〜 +100℃	−30 〜 +80℃
圧力センサー	−30 〜 +140℃	−30 〜 +120℃
温度センサー	−30 〜 +150℃	−20 〜 +150℃
排気温度センサー	−30 〜 +130℃	−30 〜 +130℃

※センサーのコネクター部は105℃以下
※排気温度センサーはセンシング部分は除く
■照明色　※リング照明、照明色の切り替えはありません。
文字板：ホワイト/アンバーレッド/ブルー
指針：赤
メーターワーニングLED：赤
メーターピークLED：青

※ADVANCE BF専用の使用方法

■オープニング・エンディングモードの変更について
アドバンスコントロールユニットに付いているオープニング・エンディングモード切換用のディップスイッチ2をスライドさせることでオープニング/エンディングモードをAタイプ（シンプル）・Bタイプ（HA-NA-BI）の2種類から選ぶことができます。モードの変更はイグニッションOFF時に行ってください。
Aタイプ、Bタイプともに実際に演出をご確認ください。
※ADVANCE BFメーターにはリング照明、照明色切り換えはありません。
■リアルモード
・マニュアル調光について
リアルモード・レックモード・プレイモード中に（DIM/RESET）を押すと、明るさが調整できます。
昼 5 段階、夜 5 段階の独立した照明の明るさ調整ができます。
また、イルミスイッチ連動で昼から夜のモードに切り換わります。
さらには、夜間モード時に（DIM/RESET）を数回押すと、昼間の最高の明るさにできるイルミネーション機能もあります。
■設定モード
・ワーニング値の設定について
イルミON/OFFに関わらず、選択されているメーターは、文字板照明が高輝度点灯, ワーニングLEDが点滅し、
選択されていないメーターは、文字板照明が低輝度点灯, ワーニングLED消灯となります。

ADVANCEシリーズ共通の操作方法についてはアドバンスコントロールユニットの取扱説明書をご参照ください。

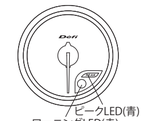
ターボ計3.0使用時の注意点(お客様へ)

・ターボゼロリセット機能(ゼロ点がずれている場合のオフセット調整)は、使用できません。
・燃圧計と同時に使用する場合の差圧表示機能は、使用できません。
・ADVANCE ZDと合わせてご使用いただく場合、ワーニング設定中にADVANCE ZDに表示される設定値と、ターボ計本体に表示される設定値が一致しません。ターボ計本体に表示される値で設定してください。

各機能の詳細についてはアドバンスコントロールユニットの取扱説明書をご参照ください。

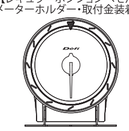
寸法・各部名称

【メーター前面】

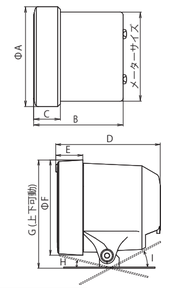


ピークLED(青)
ワーニングLED(赤)

※【レギュラーポジションベゼル・メーターホルダー・取付金装着時】

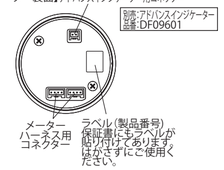


【メーター側面】



【メーター裏面】アドバンスインジケーター用コネクター

別売：アドバンスインジケーター
品番：DF09601



メーターハーネス用コネクター

ラベル（製品番号）保証書にもラベルが貼り付けてありますのではがさずにご使用ください。

	メーターサイズ　BF Φ60　単位：mm		
A	66.3	F	70.5※
B	52.2	G	77.6〜79.1※
C	15.5	H	15°※
D	68.6※	I	32°※
E	17.8※		

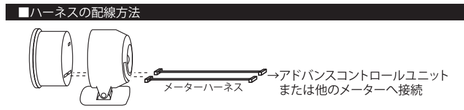
※ADVANCE BFメーターにレギュラーポジションベゼルは同梱されておりません。

別売：レギュラーポジションベゼル
品番：PDF08607G

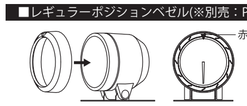
取付方法（お客様・取り付け業者様へ）

※アドバンスコントロールユニットの取扱説明書を参照しながら取り付けてください。
※お取り付けになる前に構成部品が全て入っているかご確認ください。

■ハーネスの配線方法



■レギュラーポジションベゼル(※別売：PDF08607G)の使用方法



●赤い▼マークは正常値や高速走行時などワーニングとは別の目安としてお使いいただけます。
●赤い▼マークの位置を変更する場合は、一度取り外してから位置を調整し、再度はめ込んでください。

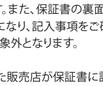
※シングルメーターバイザー(別売：DF11201)との共着はできません。

■メーターホルダーと取付金の取り付け方

1) 付属の両面テープを切断します。【図1】
2) メーターホルダーの溝に取付金の凸部を挿入し、付属のボルト・ナット・ワッシャーで締め付け、固定してください。【図2】
3) メーターにモルトプレーンと両面テープ(b)を貼ります。【図3】
4) メーターホルダーの穴にメーターハーネスを通してメーターに接続します。（前記ハーネスの配線方法参照）
5) メーターをメーターホルダーにセットします。このとき、各ハーネスが噛み込まないように注意してください。
6) 取付金の裏面に両面テープ(a)と(b)を各2枚貼り付けます。取り付けたい場所の形状にあわせて、取付金を曲げて、貼り付けてください。【図4】

確　認

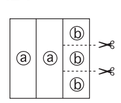
- ❗ 両面テープを貼る面は、市販のクリーナーを使って、ホコリ・汚れ、油分をよく拭き取ってください。
- ⃠ メーターは前面に傾けないでください。オイルが漏れる可能性があります。Aの角度は90度以上でなくてはなりません。



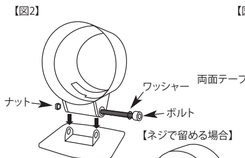
90°以上

- ❗ 両面テープでの固定が不十分な場合、取付金の穴を利用し、市販のタッピングネジ（太さ4mm）等で固定してください。

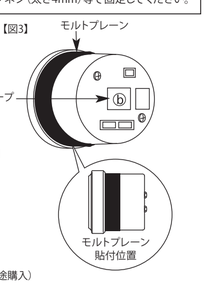
【図1】



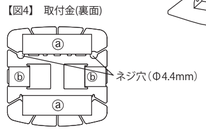
【図2】



【図3】



【図4】 取付金(裏面)



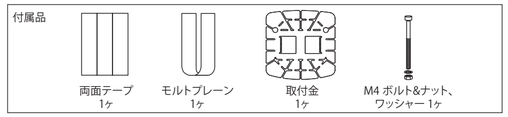
【ネジで留める場合】

（ネジは必要に応じて別途購入）

ターボ計3.0 (DF147シリーズ)

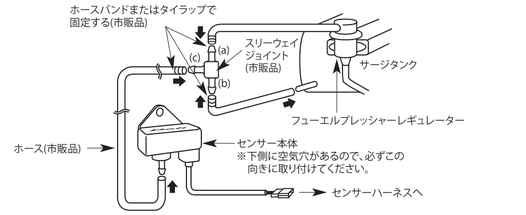
■構成部品

付属品



上記以外に取扱説明書(本書)、保証書が同梱されています。紛失しないよう、保管してください。
※ゴムホースとスリーウェイジョイントは付属しておりません。耐圧400kPa以上のホース(内径Φ4mm)と車両の配管に合うスリーウェイジョイントを別途ご用意ください。
※ターボ計2.0(DF09901)等に付属しているゴムホースは、耐圧が低い仕様のため使用しないでください。

■ターボセンサー取り付け(※ガソリン車への取り付け例)



1) センサーをホースができるだけ短くなるように、エンジンルーム内(振動、熱のない場所)にボルト(M6)などで固定します。
2) 吸気圧は、サージタンクとフューエルプレッシャーレギュレーター間から取ります。
(A)脈動の少ないサージタンク側のバキュームホースを外し、スリーウェイジョイント(b)または(a)と接続します。
(B)サージタンクとスリーウェイジョイント(a)または(b)をホースで接続します。
(C)センサーとスリーウェイジョイント(c)をホースで接続します。

⚠ 警告

- ❗ 市販のホースは耐圧400kPa以上のものを使用してください。耐圧が低いホースでは、走行中にホースが裂けエンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。
- ❗ 配管する際は、ホースが抜けないように、接続部分を市販のホースバンドまたはタイラップで固定してください。ホースよりエアが漏れたり、ホースが抜けたまま走行するとエンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。
- ❗ 正常な吸気圧を表示しない場合は、直ちにエンジンを停止し、製品の使用を中止してください。吸気圧の取り出し位置が異なるか、あるいはホースに抜け、漏れがある可能性があります。配管を再確認してください。

確　認

- ❗ センサーは、ホースとの接続部分が確実に下向きになる様に取り付けてください。
- ❗ サージタンクとフューエルプレッシャーレギュレーターの間にソレノイドバルブがある車種は、ソレノイドよりサージタンク側にスリーウェイジョイントを付けてください。
- ❗ 車両によっては取付できない場合があります。不明な場合は販売店やディーラーにお問い合わせください。

補修パーツ（お客様へ）

品名	品番
ターボセンサー(300kPa用)	PDF14604S

※その他補修パーツ、オプションパーツにつきましては、アドバンスコントロールユニットの取扱説明書に記載しております。

- ❗ 使用方法、トラブルシューティング、についてはアドバンスコントロールユニットの取扱説明書に記載しております。合わせてお読みください。

保守・点検・保証・アフターサービス

■保証書・保証規程について
本製品には本書とは別に保証書が入っております。また、保証書の裏面に保証規程を記載しております。本製品は保証規程の内容に従って保証されます。よくお読みになり、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。保証書の提示がない場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。
■保証期間
保証期間はご購入から1年です。ご購入いただいた販売店が保証書に記載されていることをご確認ください。記載がない場合は、ご購入いただいた販売店へお問い合わせください。詳細は保証規程をご覧ください。
⚠ 本製品を使用されて発生した違反、事故等に関するもの、誤配線等、本製品の製造不良以外による車両トラブルについては一切責任を負いかねます。
⃠ 危険ですのでご自身では修理しないでください。保証の対象外となるだけでなく、故障・事故の原因となります。
■補修用性能部品の最低保有期間
当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後3 年間保有しております。
（性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。）
■検査依頼について
取り付けた製品の調子がおかしい、または動作がおかしくなったと感じた場合はお買い上げいただいた販売店に検査をご依頼ください。Defi 製品は車両への取付・配線作業が発生するため、お客様からの直接の検査ご依頼は受け付けておりません。検査・修理は Defi 製品の販売店にご依頼くださいますようお願いいたします。
引っ越しや販売店の閉店等の理由により、お買い上げいただいた販売店に行くことができない場合はお近くの Defi 製品取扱店にご依頼いただくか、Defi お客様相談室までお問い合わせください。
❗ 検査を依頼される際には、製品の他に保証書とお客様情報を必ずご提示ください。
中古製品を購入しご使用される場合や、中古車を購入し取り付けられていた製品をご使用いただく場合は、必ずDefiで点検(有償)してからご使用ください。また、 5 年以上ご使用になった場合もDefiで点検(有償)されることをお勧めいたします。取付後も製品本体、ハーネス、センサー部などを定期的に点検し、異常がないことをご確認の上、十分注意してご使用ください。
■ラベルについて
製品に貼ってあるラベルは製品情報を特定するためのものです。絶対に剥がさないでください。
■廃棄方法について
製品を廃棄する際は、廃棄物処理法ならびにお住まいの自治体のルールに従って処理してください。パッケージについてはリサイクルが可能です。（パッケージに記載されているリサイクルマークをご覧ください。）

デフィーリンクメーター アドバンスBF ターボ計300kPa 取扱説明書
■発行　初版2014年12月　■製造元　日本精機株式会社　■連絡先　日本精機株式会社 Defiお客様相談室
【住所】〒940-2141 新潟県長岡市藤橋1-190-1 R&Dセンター Defi
【電話番号】(03) 3835-3639 (Japanese only)
【FAX番号】(03) 3834-8116
【受付時間】10:00〜12:00, 13:00〜17:00（土・日曜、祭日、当社休日を除く平日）
【Webサイト】http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/
PAT. 3019067　PAT. 3019939
日本精機株式会社